

科目区分	専門分野				科目番号	0705	曜日時間	不定期
授業科目	地域・在宅看護援助論Ⅲ							
単位数	1 単位	時間	1 6 時間	開講時期	2年次後期	授業形態	講義	
担当教員	岡原 幸代							
授業目的	地域で暮らし続けることを支援するための地域包括ケアシステムと看護の継続性を学ぶ							
中核	地域包括ケアシステム							
授業目標	1. 地域で生活する人々とその家族のアセスメントの視点がわかる。 2. 地域包括ケアシステムと看護の継続性を理解できる。 3. 多職種連携とチームでの協働がわかる。							
授業の内容と方法	回	授業内容			授業方法	時間		備考
	8	第1回：地域看護におけるケアマネジメント			講義・GW	16	岡原 幸代	講堂
		第2回：介護保険法におけるケアマネジメント			講義・GW			
		第3回：発表			発表			
		第4回：ケアマネジメントと会議			講義・GW			
		第5回地域における多職種連携・多職種チームでの協働			講義・GW			
		第6回：家族を対象として捉える			講義・GW			
		第7回：地域ケア会議			発表			
		第8回：地域で生活する人々への看護職の役割			講義・GW			講堂
終了後課題	1. 全講義での実際の経験を通して、毎時ノートにリフレクションをしていくこと。 2. 毎講義時に、「地域に関するニュース」を必ずひとつ見つけノートに考察を記入すること。							
評価計画方法	筆記試験80%・課題評価10%・授業参加態度10% ＊出席状況（原則全日）・提出物（毎指示に於いて）が不足している場合は最終評価の減点対象とする							
テキスト参考図書	河原加代子ほか:系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護の基盤【電子版】，医学書院 河原加代子ほか:系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護の実践【電子版】，医学書院 参考) 医療情報科学研究所：公衆衛生がみえる，メディックメディア							
実務歴有	看護師・保健師：地域包括支援等勤務 6年 看護教員：学校勤務 6年							
講義への反映	地域包括支援センターにおける実務経験により、高齢者の現状をとらえ、エンドオブライフを見据えた看護の重要性と地域包括ケアシステムの構築の今後を見据えて講義を展開する。							
備考	1. リフレクションノートおよびポートフォリオ用のクリアファイル等は各自準備すること。 2. 自分の日常生活を通して、地域に暮らす人々や制度・施策に関心を持ってください。							